

## 補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	・その他補助	開始時期	平成27年4月1日	終期	平成30年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		<b>敬老祝会助成事業</b> 長年社会の発展に寄与してこられた高齢者の長寿を、自治会等でお祝いすることができるよう、祝会に要する費用の一部を助成する。						
款・項・目		民生費 老人福祉費 老人福祉費						
所属等		福祉部 高齢者支援課 高齢者福祉係			電話 025-226-1290			

年 度		27年度(1年目)	28年度(2年目)	29年度(3年目)			
予算額等の推移	予算(千円)	9,817	9,770	11,097			
	決算(千円)	9,157	9,770	10,276			
補 助 率		10/10	10/10	10/10			
目 標		敬老祝会実施団体数 自治会・町内会：180団体以上、コミュニティ協議会：10団体以上 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上	100.0%	自治会等198団体 コミ協11団体	100.0%	自治会等209団体 コミ協12団体	100.0%	自治会等227団体 コミ協12団体
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化	※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください					
補助事業者による情報の公表		ホームページ、広報等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 新潟市社会福祉協議会を通じて自治会等の団体に補助する性質のものであり、新潟市社会福祉協議会は財政基盤が脆弱であるため、事業目的を達成するには全額を市が助成する必要がある。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
		① 拡充・改善(補助率, 補助額, 補助対象経費(その他))      ② 継続      ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 敬老祝会は、長年社会の発展に寄与してきた高齢者に対し、長寿を祝福し、広く市民の老人福祉に対する理解と関心を高め、高齢者の福祉の増進を図るために重要な地域行事であるが、自治会等は自己財源の確保が困難な地域団体であり、小額でも助成を継続していく必要がある。 なお、これまで新潟市社会福祉協議会に対しての間接補助だったが、H30年度から市の直接補助に見直す。			